

不当高裁判決弾劾！ 推認・憶測の反動判決を許さない！

本日、名古屋高等裁判所は、加藤誠二さんの控訴を棄却し、第一審判決・有罪を支持する反動判決を下しました。

私たちは、この反動・不当判決を満腔の怒りを込めて弾劾し、加藤さんは即刻上告しました。



控訴審判決には、傍聴券獲得のため全国からJR総連の仲間290名が結集しました。70名の仲間が傍聴するなか、裁判長は、蒲郡駅古田助役が証言した文書管理の状況や内部文書に指紋がないことに対し、加藤さんが犯人だとする科学的な根拠を何ら示すことはできませんでした。にもかかわらず、検察の主張を全面的

に取り入れ、推認・憶測を積み重ね犯罪をデッチ上げて有罪ありきの不当判決を下したのです。

その後、240名が結集して抗議集会を開催し、平和と民主主義を守るために、そして一切の弾圧・組織破壊攻撃を許さず、全国の仲間とスクラムを組み、最後まで加藤誠二さんと共に完全無罪・職場復帰を求め断固闘うことを確認してきました。



完全無罪・職場復帰を断固勝ち取るぞ！
労働組合への政治弾圧・国策捜査粉碎！